

LEXUS ECOLOGY

環境性能は、この星の未来のために。

レクサスは、人や社会や地球の未来のために、ハイブリッドなどの最先端技術で環境問題に役立てています。燃費や排出ガスを低減する技術開発にとどまらず、「Eco-Vehicle Assessment System」と呼ぶ環境性能評価システムを活用し、生産・使用・廃棄のすべての過程で環境負荷の低減をめざしています。各段階での環境への影響を評価するライフサイクルアセスメント(LCA)を実施した結果、CO₂、NO_xなどの排出量の低減を実現しました。また、燃費、排出ガス、リサイクル、環境負荷物質の各分野でもトータルに改善を図っています。

■ ライフサイクル全体でCO₂排出量を低減

UX全車で素材製造・車両製造・走行・メンテナンス・廃棄の過程トータルでCO₂排出量の低減を図っています。その中で、UX250hが搭載するハイブリッドシステムは、走行時のCO₂排出量を大幅に低減するため、より有効なCO₂低減方法のひとつといえます。

■ CO₂低減のための徹底した低燃費化

CO₂排出量を低減するため、UX250h全車でハイブリッドシステムのすぐれた再生効率を実現しています。また全車にわたり、アイドリングストップ機能を採用し、Ecoドライブモードを設定。ヘッドランプをはじめとするランプ類にはLEDを採用しています。

■ 環境対応車 普及促進税制に適合

環境に対する多様な取り組みにより、UX250h全車で「2030年度燃費基準90%*1」、車両重量が1,540kg以上のUX200「version L」とUX200「F SPORT」で「2030年度燃費基準65%*1」を達成。また、全車で「平成30年基準排出ガス75%低減レベル」の認定を国土交通省より取得。環境対応車 普及促進税制の適合車として、UX250h全車、車両重量が1,540kg以上のUX200「version L」とUX200「F SPORT」は新車購入時に自動車重量税の軽減措置*2が受けられます。

■ VOCの低減

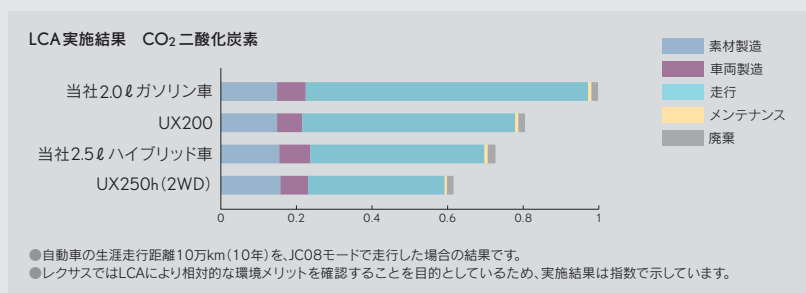
内装部品の素材、加工法や接着剤の見直しにより、揮発性有機化合物(VOC)の発生量を抑制し、車室内の臭いや刺激臭を軽減するなど、業界自主目標を達成しています。

■ 環境負荷物質の削減

鉛、水銀、カドミウム、六価クロムを削減し、業界自主目標を達成しています。

■ リサイクルの推進

持続的な循環型社会の構築に向けたリサイクルビジョンのひとつ、「2015年目標リサイクル実効率95%」を実現しています。開発から廃棄まで、クルマのライフサイクル全体で可能な限り資源の再利用を推進しています。



レクサス UX250h / UX200 環境仕様

車両仕様	車両型式	UX250h						UX200		
		"version L"	"F SPORT"	"version C"	"version L"	"F SPORT"	"version C"	"version L"	"F SPORT"	"version C"
エンジン	型式	6AA-MZAH10						6AA-MZAH15		
	総排気量(ℓ)	M20A-FXS						M20A-FXS		
	使用燃料	無鉛レギュラーガソリン						無鉛プレミアムガソリン*3		
	駆動方式	前輪駆動			E-Four(電気式4輪駆動方式)			前輪駆動		
駆動装置	トランスミッション	電気式無段変速機						Direct Shift-CVT(ギヤ機構付自動無段変速機)		
	車両重量(kg)	1,550~1,620			1,630~1,650[1,660~1,680]			1,610~1,650		
環境情報	燃料消費率	WLTCモード走行	燃料消費率*4(国土交通省審査値)(km/ℓ)	22.8		21.6		16.4		
		CO ₂ 排出量(g/km)	102		107		142			
	JC08モード走行	燃料消費率*4(国土交通省審査値)(km/ℓ)	27.0		25.2[25.0]		25.2		17.2[16.8]	
		CO ₂ 排出量(g/km)	86		92[93]		92		135[138]	
	参考	2030年度燃費基準優良車*5						2030年度燃費基準優良車*5*6		
	主要燃費改善策	ハイブリッドシステム、電気式無段変速機、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御						自動無段変速機、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御		
排出ガス	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	平成30年基準排出ガス75%低減レベル*5								
	認定レベル値または適合規制値(g/km)	CO		115		115				
		NMHC		0.025		0.025				
		NO _x		0.013		0.013				
車外騒音	加速 / 定常 / 近接*7(dB)	72(規制値) / - / 74						72(規制値) / - / 77		
冷媒の種類(GWP値)/使用量(g)	HFO-1234yf(1*8) / 470									
環境負荷物質削減	鉛	自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*9)								
	水銀	自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*10)								
	カドミウム	自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)								
	六価クロム	自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)								
		自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値*11以下)								
車室内VOC	リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品	TSOP	インストルメントパネルベース、バンパーカバー、バックドアガーニッシュなど						
		植物素材の活用	ケナフ	カーテンシールドエアバッグなど						
		樹脂、ゴム部品への材料表示	あり	ドアトリム						
		リサイクル材の使用	再生フェルト	フロアカーペット・サイレンサー類・ツールボックスなど						
		再生ポリプロピレン	バッテリーケース							

HARMONIOUS DRIVING NAVIGATOR

エコドライブを愉びに変えていく

「ハーモニアスドライビングナビゲーター」。

■ きめ細かくエコドライブをサポート

ハーモニアスドライビングナビゲーターは、クルマと自然の共生を願うドライバーの想いに応える、レクサスならではのシステムです。「乗って・比べて」と、ドライバーにエコドライブの歓びをさまざまに感じていただきながら、エコドライブを継続して行えるようにサポートします。

■ 地球と調和しながら走る“楽しさ”

ハーモニアスドライビングナビゲーターの画面に、エコレベルメーターや毎分燃費を始めとする情報をリアルタイムで表示し、ドライバーのエコドライブをサポートします。エコレベルメーターは、環境に配慮したアクセル操作を示すエコエリア、およびチャージエリア*12での走行時間に応じて増減し、メーターが上がるとう「Good」「Excellent」とレベルも上昇。エコドライブを楽しく身につけられる仕組みとなっています。エコエリア、およびチャージエリアの範囲内で運転を続けたり、Ecoドライブモードを選択することでエコドライブの継続が可能です。

*1. 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準。
*2. 自動車重量税の軽減措置は2023年4月30日までに新規登録を受ける車が対象となります。詳しくはレクサス販売店におたずねください。
*3. 無鉛レギュラーガソリンをお使いになることもできます。その場合、エンジン性能を十分に発揮できません。
*4. 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
*5. WLTCモード走行
*6. オプション等の装着により車両重量が1,540kg以上の場合のみ該当
*7. 平成28年騒音規制
*8. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています。
*9. 1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。
*10. 交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイランプ、室内蛍光灯)を除く。
*11. 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値
*12. チャージエリアはUX250h全車のみ表示。



レクサスが乗用車を対象に実施しているLCAの手法は、ドイツの第三者認証機関テュフ ラインランドによるISO14040/14044規格に基づく審査・認証を受けました。